

## 保健医療学専攻修士課程 学位論文に係る評価の基準

評価ポイント
①テーマに関する背景および先行研究の把握
②明確なリサーチクエスション
③独創性と新知見
④研究方法の妥当性
⑤十分なデータ提示
⑥正しい統計解析またはデータの解釈
⑦執筆能力（論理性、明確な論旨、深い考察、文章表現等）
⑧図表の正確さ・見やすさ
⑨引用文献・参考文献の適切性
⑩結論の妥当性
⑪論文内容のタイトルへの適切な反映と要旨における適切な要約
⑫患者、被験者、または被験動物に対する倫理的配慮とその実行
⑬ヘルシンキ宣言、文科省・厚労省の指針等、関連ルールの遵守
⑭倫理審査承認、臨床試験登録等、必要な手続きの実施と適時性
⑮利益相反マネジメントの適切性（該当しない旨の申告も含む）
⑯研究不正が疑われないための適切な処置（記録、保存、開示等）
⑰質疑に対する冷静な分析・対応と的確で論理的な回答
⑱公聴会等における指摘を踏まえた適切な修正
⑲得られた成果の保健医療領域に対する貢献度

## 看護学専攻修士課程 学位論文に係る評価の基準

保健医療学専攻修士課程の学位論文に係る評価の基準に準じるが、特に以下の点について評価する。

- 1) 研究目的が明確であり、目的に沿った計画が立てられているか
- 2) 看護学におけるオリジナリティがある研究か
- 3) 研究計画通りに遂行され、適切なデータ分析と解釈を行っているか
- 4) 倫理的観点および利益相反の面から問題のない研究であるか
- 5) 論文は先行研究を踏まえて十分考察し、論理的に執筆されているか
- 6) 結論は妥当であり、看護学の発展に貢献しているか
- 7) 質疑応答に適切に対応し、指摘内容を反映した修正がされているか

## 医療科学専攻博士後期課程 学位論文に係る評価の基準

ディプロマ・ポリシーにもとづく 評価ポイント	
DP①【臨床貢献】	
	直接または間接的な臨床への貢献度またはその可能性
DP②【指導能力】	
	発想、マネジメント、説明等から見えるプロジェクト主導力
	質疑に対する冷静な分析・対応と的確で論理的な回答
DP③【研究能力】	
	独創性と新知見
	研究方法の妥当性
	十分なデータ提示
	正しい統計解析またはデータの解釈
	執筆能力（論理性、明確な論旨、深い考察、文章表現等）
	図表の正確さ・見やすさ
	引用文献・参考文献の適切性
	結論の妥当性
	論文内容のタイトルへの適切な反映と要旨における適切な要約
DP④【研究倫理】	
	患者、被験者、または被験動物に対する倫理的配慮とその実行
	ヘルシンキ宣言、文科省・厚労省の指針等、関連ルールの遵守
	倫理審査承認、臨床試験登録等、必要な手続きの実施と適時性
	利益相反マネジメントの適切性（該当しない旨の申告も含む）
	研究不正が疑われないための適切な処置（記録、保存、開示等）